

3月2日（月） 6年生 卒業証書授与式の練習が始まりました

本日より、6年生が卒業証書授与式の練習をスタートしました。初日は、式に臨む心構えや礼儀作法、姿勢の整え方など、式の基本となる大切な部分を確認しました。子どもたちは、6年間の歩みを胸に刻むように、ひとつ一つの動きを真剣な表情で取り組んでいました。その姿からは、最上級生としての自覚と、卒業の日を迎える決意がしっかりと感じられ、とても充実した練習となりました。これからも、心をそろえ、思いのこもった式となるよう、丁寧に準備を進めていきたいと思えます。





3月3日（火） 3月のしめくくり — 有終の美をめざして

今朝のお話朝会では、3月のしめくくりに向けて「有終の美を飾ること」について全校児童に伝えました。「有終の美」とは、最後までやりとげて、かっこよくしめくくることです。朝会では、1年生の「牛乳を初めて全部飲めた」、5年生の「漢字テスト100点」、3年生の「二重跳びの新記録」など、子どもたちの素晴らしい成長を紹介しました。

1年間の学びの終わりを迎える3月は、子どもたちが次の学年へ気持ちよく進む大切な時期です。そこで、「できたことを続ける」「あと少しでできることに挑戦する」「友だちとふわふわ言葉でいねいに過ごす」という3つのチャレンジを呼びかけました。

子どもたちが「この一年がんばった！」と胸を張れるよう、学校全体で温かく支えていきます。

ゆう しゅう び かざ
有終の美を飾るとは？

さいごまで
やりとげて
かっこよく
しめくくる



**どれもすばらしい
有終の美 です**

3月4日（水） 「体の成長」を真剣に学ぶ4年生

4年生では、本日「体の成長とわたし」の学習を行い、思春期にあらわれる体や心の変化について養護教諭が授業を行いました。子どもたちは、自分の体がこれからどのように成長していくのかに強い関心をもち、真剣な表情で話を聞いていました。また、自分らしさを大切にするための「体と心の性」についても触れ、多様性を尊重する姿勢について考える時間となりました。

授業後には「知ってよかった」「安心した」という感想も聞かれ、学びを通して自分自身をより大

切にしようとする気持ちが育っています。

今後も子どもたちの健やかな成長を支える教育を進めてまいります。





•

一歩ずつ、卒業への準備を進めています本日、6年生が卒業式に向けて、証書の受け取り方の練習を行いました。壇上へ上がる姿勢や歩き方、証書を受け取ってから席に戻るまでの一連の流れを一つ一つ確認しながら、落ち着いて取り組む姿が見られました。緊張しながらも、自分の動きを意識しようとする表情には、卒業を目前にした6年生の成長が感じられました。今後も練習を重ね、本番では胸を張って立派に卒業できるよう、学校としてしっかり支えてまいります。



3月5日（木） 新しい通学班で元気にスタート！

昨日の通学班編制・一斉下校を経て、今日から新しい通学班での登校が始まりました。

子どもたちは新鮮な気持ちで元気にあいさつを交わしながら、安心して学校へ向かう姿が見られました。6年生は後ろから下級生をしっかり見守り、安全に気を配りながら歩く姿がとても頼もしく、大きな成長を感じました。

また、日頃より通学の見守りや班編制へのご協力をいただいている保護者のみなさんに、心より感謝申し上げます。

これからも、安全であたたかい登校の実現に向けて、学校とご家庭で力を合わせてまいります。

3月6日（金） タイピング検定への挑戦 — ICT 社会を生きる力を育てて —

本校では、国の基準（令和8年目標 40文字／分）を踏まえた本校の基準に従って、ICT活用に必要

な基礎的なスキルを身に付けるため、全校でタイピング検定に取り組みました。（1年：20字
2年：30字 3年：40字 4年：50字 5年：60字 6年：70字）

どの学年の子どもたちも、自分の記録を伸ばそうと真剣な表情でキーボードに向かい、一生懸命に挑戦する姿が見られました。特に、高得点を目指して練習を重ねてきた児童からは、「もっと速くなりたい」「正確に打てるようになった」といった前向きな声が聞かれ、学ぶ意欲の高まりを感じました。タイピングの力を伸ばすことは、タブレットを道具として扱うために必須です。

これからも、子どもたちが将来必要となる力をしっかりと身に付けられるよう、日々の学習の中でICT活用を進めてまいります。





3月9日（月） 最高学年へ一歩前進 — 5年生の会場づくり —

本日、5年生が卒業式に向けて会場づくりを行いました。

子どもたちは、一脚一脚の椅子を丁寧に拭き上げた後、列がまっすぐそろそろよう心を込めて並べていました。作業の途中には「6年生が気持ちよく卒業できるようにしたい」という気持ちも表れ、思いやりの気持ちや行動が随所に表れていました。自分たちが次の最高学年になるという自覚も芽生え、誇らしそうに働く姿がとても印象的でした。

5年生が心を込めて整えた会場で、素晴らしい卒業式を迎えられそうです。



•



•

3月10日(火) 予定変更でも笑顔いっぱい 体育館での運動あそび

今朝は雪まじりの雨となり、予定していた三芳町総合運動場での活動は、安全面を考慮して急遽、総合体育館で行うことにしました。

1年生・3年生・5年生は、広い体育館いっぱいに元気な声を響かせながら、思いきり体を動かして遊ぶことができました。ドッジボールやリレー遊びなど、学年ごとに工夫した活動に取り組み、子どもたちの表情はとても生き生きとしていました。

場所は変わりましたが、仲間と楽しみながら笑顔で運動に親しむ貴重な時間となりました。



3月11日（水） 広い体育館で、学年ごとに思いきり運動しました

本日は、昨日に引き続き三芳町総合体育館をお借りし、2年生・4年生・6年生が元気に運動してきました。広い体育館に入ると、子どもたちは目を輝かせ、バドミントンやドッジボール、サッカー、鬼ごっこなど、それぞれの学年に合わせた活動を思いきり楽しんでいました。友達と声をかけ合いながら協力してプレーする姿や、最後まであきらめず挑戦する姿が多く見られ、子どもたちの成長を強く感じる時間となりました。

安全に配慮しながら、体を動かす心地よさや仲間と活動する楽しさを味わうことができ、充実した一日になりました。





● 東日本大震災から 15 年 全校で黙とうをささげました

今日は、3月11日です。東日本大震災から15年を迎えました。本校の子どもたちは震災後に生まれ、当時の状況を知らない世代です。今日は、地震や津波によって多くの命が失われ、人々の生活が大きく変わったこと、そしてその後の復興に向けた多くの努力について、子どもたちにもわかるように説明しました。

その後、全校児童・教職員で黙とうを行い、命の大切さや防災について静かに思いを寄せる時間となりました。

これからも、過去の出来事から学び、日頃の備えや命を守る行動について、子どもたちとともに考えていきたいと思います。

3月12日（木） 卒業式に向けて、確かな成長を感じて

本日、卒業式の予行練習を行いました。入場から退場まで、一つ一つの動きや表情に、これまでの練習の積み重ねと成長がはっきりと表れていました。別れの言葉や合唱に真剣に向き合う姿、背筋

を伸ばし堂々とした態度で臨む姿に、子どもたちが確実に「卒業生」の顔になってきていることを感じ、大変感動しました。

残された日々も仲間や教職員とともに、心を通わせながら過ごしてほしいと思います。

卒業式当日、立派に巣立つ姿を、ぜひ楽しみにしててください。



3月13日（金） 友達と味わう 6年生お楽しみ給食 🍴🍴

今日は、6年生がお楽しみ給食を味わいました。この日の献立は、バターロールやメロンパン、ガトーショコラ、オニオンスープ、からあげ、タルト、ミートボール、ツナサラダ、ミルクコーヒーなど、特別感あふれるメニューでした。教室では、「おいしいね」「これが一番好き！」といった声が聞かれ、子どもたちは自然と笑顔になり、友達や先生との会話も弾んでいました。お世話になった担任以外の先生も招待して一緒に食べていました。

小学校生活の思い出の一つとして、仲間とともに味わう時間の大切さを改めて感じる、温かいひとときとなりました。



3月16日（月） 3年生、そろばんにチャレンジ！🇯🇵

先日、3年生の算数の授業で、そろばんを使った計算学習を行いました。そろばんは、今から約500年以上前から使われてきた計算道具で、日本では「読み・書き・そろばん」と言われるほど、学びの基本として大切にされてきました。子どもたちは、玉を一つ一つ動かしながら数を確認、「わかった！」「できた！」と友だち同士で声を掛け合い、楽しそうに学習に取り組んでいました。指先を使い、数の大きさを実感しながら考える姿から、学ぶことの喜びが伝わってきました。今後も、道具を生かした学びを大切にしていきます。





3月17日（火） ありがとうの心が広がった ボランティア感謝の会 🌸

今朝、「ボランティア感謝の会」を行いました。交通指導員さん、横断歩道・登下校ボランティアのみなさんには、毎日の登下校や休み時間に、子どもたちの安全を見守っていただいています。空風流のみなさんには、朝読書の時間に心温まる読み聞かせをしていただきました。学校応援団・PTA本部のみなさんには、ミシンや裁縫、書き初め、のこぎりの学習などでの学習支援や、花壇を美しく整える活動で大変お世話になりました。また、区長のみなさんには、藤久保地区で子どもたちが楽しく安全に暮らせるよう、環境づくりに力を尽くしていただいています。

会では、子どもたちから感謝の言葉と花束、合唱「ありがとうの花」を贈りました。参加された方々から「感激した」「素晴らしい会だった」とのお言葉をいただき、温かな時間となりました。

ボランティアのみなさん一人一人が、藤久保小の子どもたちの笑顔を支えてくださっています。心より感謝申し上げます。



3月18日（水）子どもたちのがんばりが輝いた表彰朝会

今朝、表彰朝会をオンラインで行いました。書き初めや理科展、美術展、給食レシピコンクール、サッカー大会など、さまざまな分野で活躍した子どもたちを、全校児童で称え合う時間となりました。

一人一人が目標に向かってコツコツと努力し、挑戦してきた過程があってこそその成果です。友達の

がんばりに温かい拍手が送られる姿から、本校の子どもたちの思いやりや絆の深まりを感じました。

これからも、それぞれのよさを大切にしながら、子どもたちの挑戦を応援していきます。



•



•

3月19日（木）子どもたちの声から始まる藤久保小の学校づくり 🏠

先日、全校児童に「学校づくりアンケート」を実施し、授業や学校生活についてたくさんの声を寄

せてもらいました。どの質問にも、一人一人が自分の思いを真剣に考え、素直な気持ちを言葉にしてくれたことに、心からうれしさと頼もしさを感じました。

今朝は、その結果を子どもたちに伝えました。「わかると楽しい」「選べるとやる気が出る」「友だちと考えると広がる」といった前向きな声がある一方で、「もっと一人一人を見てほしい」「自分で決める場面を増やしてほしい」といった大切な願いもたくさんありました。子どもたちは、よりよい学校を本気で考えています。

これらの声を受け、来年度は

- ①あいさつと笑顔があふれる藤久保小学校
- ②わかる・選べる・楽しい授業の藤久保小学校
- ③つながりを生む体験や交流のできる藤久保小学校

を、全員で目指していくことを確認しました。

学校は、子どもと教職員、そして保護者・地域の皆様とともにつくるものです。子どもたちの声を出発点に、笑顔と学びがあふれる藤久保小学校を、これからも皆様と一緒につくっていきたいと思います。どうぞご理解とご協力をお願いいたします。







3月23日（月）6年生との絆を確かめたお別れ会♡

本日、全校児童による「6年生とのお別れ会」を行いました。1～4年生にとっては、6年生と過ごす最後のひとときとなり、5年生は卒業式へとつながる大切な時間でした。

校舎内の廊下には、在校生の温かな拍手と「おめでとうございます」「中学校でもがんばってください」という声が響き、6年生は少し照れながらも誇らしい表情で歩いていました。在校生に見送られることで母校を巣立つ喜びを感じ、在校生もまた、感謝と祝福の気持ちを分かち合う、心あたたまる会となりました。

卒業生一人一人の新たな門出を、学校全体で応援していきたいと思います。



3月24日（火）有終の美を飾った卒業生—第56回卒業証書授与式を終えて—

本日、第56回卒業証書授与式を無事に挙行することができました。春の穏やかな空気に包まれる中、卒業生一人一人が堂々とした態度で式に臨み、6年間の学びの集大成にふさわしい、実に立派な姿を見せてくれました。名前を呼ばれると、どの子も背筋を伸ばし、晴れやかな笑顔で卒業証書を受け取る姿に、大きな成長を感じずにはいられませんでした。

別れの言葉と合唱では、これまで共に過ごした友達や先生方への思い、小学校生活への感謝の気持

ちが、言葉と歌声に込められていました。体育館いっぱいに響いたその歌声は、聞く人の心を強く打ち、感動に包まれるひとときとなりました。「有終の美」という言葉は、まさに今日の卒業生のためにある言葉だと感じています。

これまで温かく支えてくださった保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。

卒業生の今後の健やかな成長と、それぞれの新たな歩みを、教職員一同、心から応援しています。



3月25日（水）ありがとうを込めて、ピカピカに ✨

本日は、全校で大掃除を行いました。どの学年の子どもたちも、この一年間お世話になった教室や特別教室、廊下や階段など、学校全体を心を込めて掃除しました。

「きれいにして次の人に渡そう」「ありがとうの気持ちで掃除しよう」と声を掛け合いながら、一生懸命取り組む姿が見られました。自分たちで使った場所を自分たちの手できれいにする経験は、物を大切にする心や、次につながる思いやりの心を育てます。

校舎は見違えるほど明るくなり、四月から新しい気持ちでスタートできそうです。

ご家庭でも一年間の成長を話題にいただければ幸いです。





3月26日（木）一人一人の歩みを確かめて👣

本日、令和7年度の修了式を行いました。この一年間、子どもたちは毎日の学習や行事、友だちとの関わりを通して、一人一人が確かな成長を遂げてきました。うまくいかないことに出会いながらも、あきらめずに考え、挑戦し続ける姿に、私たちは大きな喜びと希望を感じています。

これも、日頃から子どもたちを温かく見守り、励ましてくださった保護者の皆様のご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。

次の学年でも、さらなる成長を支えていけるよう、教職員一同力を尽くしてまいります。



^{ねん かん}
**1年間、みんな
よくがんばりました！**



^{ゆめ ちか}
★夢に近づきました。

「ありがとうございます！」

^{つた}
を伝えよう。



^{ゆう しゅう び かざ}
→有終の美を飾ること

